＜様式 公表用＞

平成２７年度　指定管理施設評価結果

施　設　名	郡山市希望ケ丘児童センター
施 設 区 分	ｃ．事業運営施設
指定管理者	社会福祉法人郡山市社会福祉事業団
指 定 期 間	平成26年4月1日～平成31年3月31日

評　価　項　目
Ⅰ．市民の平等な利用の確保（使用許可、使用料減免の状況等）
Ⅱ．施設の効用の最大限の発揮（PR活動、サービス向上の取組、維持管理等）
Ⅲ．管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保（研修体制、経営の効率化等）
Ⅳ．その他事項（法令順守、危機管理等）

	評　価　点 （100点満点）	総合評価 （Ｓ，Ａ，Ｂ，Ｃ，Ｄ）
Ｓ　（９０点～１００点）「標準をはるかに上回る」 Ａ　（７５点～９０点）　「標準より良好」 Ｂ　（６０点～７４点）　「適正（標準）」 Ｃ　（４５点～５９点）　「要指導」 Ｄ　（４４点以下）　「管理運営体制の見直しが必要」	80	A

Ｈ２７実績			
指定管理料	22,331　千円	（前年度比）	（　2,034 千円）
利 用 者 数	14,178　人	（前年度比）	（　△ 588 人）
事務手続き	届　出・・・○	協　議・・・○	報　告・・・○

サ ー ビ ス 向 上 対 策	
内　　容	新規
新規事業として「伝承遊び」を実施した。	○
新規事業として「中国ゴマ体験」を実施した。	○
新規事業として「冬のピクニック」「雪遊び」を実施した。	○

評　価　概　要

児童センターまつりやもちつき大会等の地域住民が参加できる事業を実施することで地域コミュニティの向上を図っており、「地域に開かれた施設」として運営がなされている。

また、ＰＲ活動や施設の維持管理については、事業計画書どおりに実施されており、特に問題点は無かった。

利用者からの苦情、要望、相談等については、センター職員間で情報共有がなされ、対応できる部分においては早急に対応していた。

サービス向上策として新規事業も積極的に行っているが、利用者は減少していることから、少子化等の社会情勢を踏まえた上で、希望ケ丘近辺の住民のみでなく、広く市民に利用してもらえるような、取組みが必要である。

総　合　評　価　経　年　比　較				
Ｈ２６	Ｈ２７	Ｈ２８	Ｈ２９	Ｈ３０
A	A	―	―	―